

1次募集

平成30年 4月19日(木)

～ 6月 1日(金)

2次募集

平成30年 7月 2日(月)

～ 8月 3日(金)

誰もが外出や旅行を楽しめる 施設・サービスの提供を目指し まずは相談してみませんか?!

事業所に相談員が直接訪問し、相談内容に応じた助言を行う「アクセシブル・ツーリズム推進相談員派遣事業」の支援対象事業者を募集します。

相談員
派遣
無料

例えば
こんな相談が
できます
(過去の相談事例)

“ 障害のある方や高齢者など
様々なお客様に対応できる
よう接遇の知識・技術を身
につけたい。 ”

“ 店舗には段差もありバリ
アフリーではありません。
何から始めたらよいでし
ょうか? ”



“ 施設のバリアフリー化を検討
しています。改修箇所・法的
課題・補助金情報等のアドバ
イスをいただきたいです。 ”

アクセシブル・ツーリズムとは、障害者や高齢者など、
移動やコミュニケーションにおける
困難さに直面する人々のニーズに応えながら、
誰もが外出や旅を楽しめることを目指す取組です。

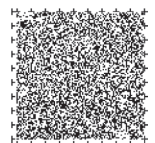
取り組むことで全ての
お客様の利用のしやすさ、
快適さにつながり、
お客様の満足度を
高めることができます。

この機会に自社の施設やサービスの
改善に挑戦してみませんか!

第一歩は、ご相談から。



東京都



Uni-Voice

実施内容

受付期間	1次募集 平成30年 4月19日(木)から 6月 1日(金)着信分まで 2次募集 平成30年 7月 2日(月)から 8月 3日(金)着信分まで		
対象	東京都内に本社又は主たる事業所がある宿泊業*、飲食業、小売業、バス・タクシー、旅行者向けのサービス等の事業者。 *東京都内において旅館業法第3条第1項の許可を受けて、ホテル営業、旅館営業、又は簡易宿所営業を行っている施設であること。 ※本事業のお申込みには一定の要件があります。ウェブサイト(https://questant.jp/q/sodan2018)よりご確認ください。		
募集数	20社程度	場所	事業者が希望する東京都内指定場所
支援内容	バリアフリー化に向けて相談員を事業所まで派遣します。 相談内容例 ○障害者や高齢者に対応した接客サービスの改善 ○バリアフリー化に向けた施設の改修 ○バリアフリー情報を効果的に発信する方法 ○障害者や高齢者の受け入れに向けた補助金・融資制度の情報提供		
費用	無料		
事業の流れ	<p>・申込事業者には、現状や課題についてのヒアリングを行います。 ・ヒアリング結果をもとに、都が設置する委員会にて支援の対象となる事業者を選定します。(選定の結果はすべての応募者にお知らせします。)</p>		
申込み方法	ウェブサイトでお申込みいただくか、「申込書」に必要事項をご記入の上、FAX、eメールでご送付ください。 申込先：「アクセシブル・ツーリズム推進相談員派遣事業」事務局あて URL https://questant.jp/q/sodan2018 FAX 03-6722-0753 eメール soudan@tourism.jp	お申込フォーム QRコード 	
問合せ先	「アクセシブル・ツーリズム推進相談員派遣事業」事務局 TEL:03-6722-0707 (平日10:00~17:00)		

※詳細は <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/tourism/kakusyu/accessibletourism/> をご覧ください。

※本事業では状況により追加募集を行います。

FAX

03-6722-0753

eメール

soudan@tourism.jp

URL

<https://questant.jp/q/sodan2018>

FAX
eメール 申込書

※ご記入もしくは、選択肢に○をおつけください

事業所名		所属	
氏名		電話番号	
住所			
メールアドレス			
業種	宿泊業・飲食業・小売業・バス・タクシー・その他 ()		
相談したいこと (複数回答可)	1 接遇の方法・対応について、どう対応してよいか 2 バリアフリー改修(建物などの整備、補助金・融資制度の情報提供)について 3 バリアフリー情報等の発信方法について 4 何から始めてよいかわからないので相談したい 5 その他 ()		

【個人情報の取扱いに関して】この申込書において知り得た個人情報は、当相談員派遣事業、東京都及び事務局からのご案内に関する以外には利用いたしません。